

# 競 技 注 意 事 項

1. 2021 年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。
2. 感染症対策に関して
  - (1) 競技中・ウォームアップ中以外は、マスクを着用すること。
  - (2) 手洗い・手指消毒の徹底。(各自、各チーム内でも準備すること)
  - (3) 集団での応援、声を出しての応援の禁止。(拍手での応援)
  - (4) 体調チェック表の提出。(提出が無い場合は、出場できない)
  - (5) 無観客での大会とする。(ライブ配信あり。陸協 HP 確認)

## 3. 招集について

- (1) 招集時間について。

トラック 競技	種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので 裏表紙の競技時間表を参照のこと
フィールド競技	

- (2) 招集所は、以下の通り。

トラック 競技	メイン競技場・第1ゲート外側招集場。
フィールド競技	投てき (第2ゲート外、倉庫)
	跳躍 (第4ゲート) ・棒高跳 (現地での招集)

- (3) 混成競技の招集については、各日の第1種目を招集所で行う。第2種目以降は、トラック種目は20分前、フィールド種目は30分前に現地で審判に招集を受けること。
  - (4) メイン競技場への入場は、招集完了後各自で移動すること。選手誘導は、ありません。
    - ・招集後の入場については、特にトラックの横断に充分気をつけること。
  - (5) リレー種目はオーダー用紙を招集完了1時間前までに招集所へ提出(各ラウンド)し、その上所定の時間に招集を受けること。(オーダー用紙はTICにある。)
  - (6) 招集は必ず本人が行い、代理による招集は認めない。
    - ・但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出ること。
  - (7) 電子機器類の競技場への持込を禁止する。(携帯電話、ミュージックプレーヤー、ビデオ類等)
    - ・招集所で持ち物をチェックする。
4. スパイクピンの長さは、9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投げは12mm以下とする。
  5. 走幅跳、三段跳の予選は拍手を求めることを禁止する。
  6. シューズ規定(厚底シューズ)は、2020年改訂のルールを適用する。
  7. 男子800m予選はセパレートレーンスタートとする。プログラム記載のレーンに入ること。
  8. 800m以上の種目は招集時に、腰ナンバーカードを受け取り右腰斜め後方に着用すること。  
レース終了後、係員に返却すること。
    - ・3000m・5000mは別途黄色の腰レーンナンバーカードを配布するので、左腰に着用のこと。
  9. 5000m競歩は招集所において競歩用ビブスを貸与するので、胸・背に着用すること。  
レース終了後、係員に返却すること
  10. 1500m以上の長距離競技において、競技運営に支障をきたす場合は競技を中止させることがある。
  11. 男子5000m、男子3000mSCはタイムレースとし順位を決定する。

12. トラック競技とフィールド競技を兼ねる者は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可・指示を受けること。

13. バーの上げ方 (天候により、練習・開始の高を変更することがある)

<走高跳>

	(練習)			(開始)						
男子	1.70	1.80	1.90	1.70	1.75	1.80	1.83	1.86	1.89	・・・
女子	1.40	1.50		1.40	1.45	1.50	1.53	1.56	1.59	1.62・・・

<棒高跳>

	(練習)			(開始)							
男子	3.60	4.00	4.40	3.60	3.70	3.80	3.90	・・・			
(同記録の場合は5cm上下とする)											
女子	2.00	3.00	3.30	2.10	2.30	2.50	2.60	・・・			

<混成競技の走高跳>

	(練習)			(開始)										
男子	1.35	1.50	1.65	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.83	・・・
女子	1.10	1.25	1.40	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.48	1.51	・・・	・・・

14. フィールド計測ライン

	男子	女子
走幅跳	6m20	4m80
三段跳	12m50	10m00
砲丸投	11m00	8m00
円盤投	30m00	25m00
ハンマー投	30m00	20m00
やり投	43m00	28m00

15. 走幅跳・三段跳・走高跳のピットは、メインスタンド側よりAピット、Bピット、Cピットとする。

16. 各種目1～8位までに入賞した者は、表彰を行うので通告後直ちにエントランスに集合すること。

17. 競技エリア内へは、選手・役員・許可者以外の立入を禁止する。

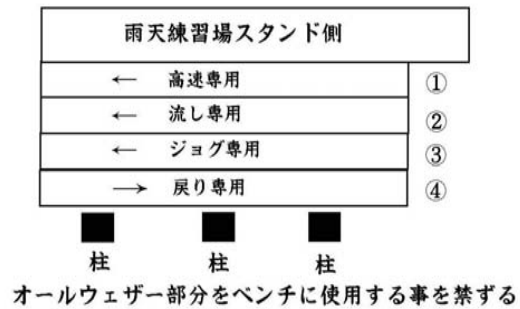
18. 競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。

19. 補助競技場、練習場について (補助競技場の使用については、下記のことを厳守すること)

- ・ベンチを設置することを禁止する。
- ・ジョッグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しないこと。
- ・1・2レーンは、長距離専用、3～6レーンは、流し等の専用、7・8レーンはハードル専用とする。
- ・スタート練習は110mHのスタートラインを使用のこと。
- ・リレーのバトンパス練習は衝突回避の為、バックストレートを使用すること。
- ・走幅跳・走高跳の練習は所定のピットで行う。
- ・投てきの練習は禁止する。(投てき場も使用不可)
- ・走路及びピットに立ち止まっの指導等を禁止する。
- ・走路は左回りとし、逆走は禁止する。
- ・直走路の横断は十分に注意すること。

## 20. 雨天練習場の使用について

- ・右図のとおりとする。（横断禁止）



## 21. 競技場内施設利用等について

- ・更衣室は、T I CでI Dカード受領後、使用すること。
- ・メインスタンドは防水処理加工がされているので、ベンチでの重石やスパイク着用での歩行を厳禁する。
- ・メインスタンドにテントの設置を禁止する。中央通路より上の席を各校控え場所とする。芝生席・バックスタンドにベンチ、テントの設置は可とする。チーム内でも人と人の間隔を空けての利用をお願いします。
- ・メインスタンド1 階への入場は役員・I Dカード持参者のみとする。
- ・メインスタンド2階コンコースでのチームベンチ設置は可とするが、通路を確保すること。

## 22. その他

- 競技場、観覧席とも汚さないように気をつけ、使用した者で清掃して帰ること。
- 持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
- 競技場周辺における投てき練習は禁止する。
- 競技開始前の主競技場の使用（トラックのみ）は、以下の通りとする。

・1日目7:00～8:45      ・2日目7:00～9:00      ・3日目7:00～9:20